

長畑ひろのり News vol.089



(C) 2013 Kohama Studio

二期目の任期も残り少なくなりました。一期目より、市議として活動を開始してから毎月“長畑ひろのり News”を発行し、忍ヶ丘駅や四條畷駅での配布、定期的にポスティングや郵送をしてきました。今号は、その時々で多くの意見を頂いたことへの反映も含め、活動内容の一部を報告します。

歩道の役目のグリーンベルト設置

国道170号と雁屋畑線との交差点に信号機が付き、その部分に接する雁屋西町の道路の一部が、歩行者の安全を守るため平成26年3月19日に緑色へと塗られました。

右の画像は施工例で、実際の施工箇所とは違います。

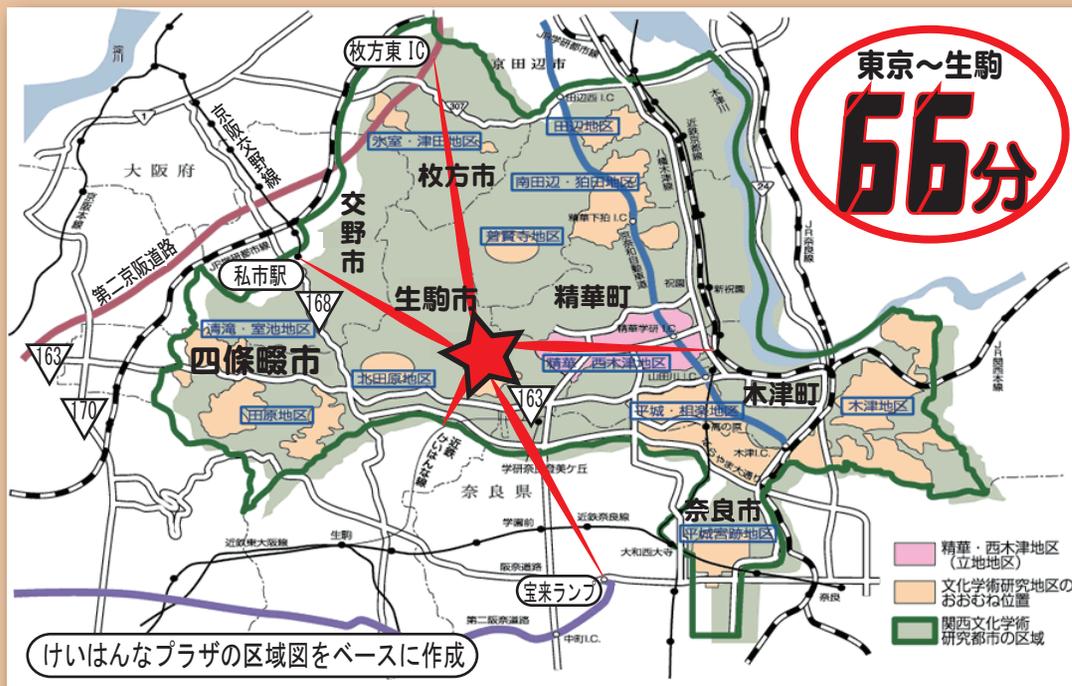


起爆剤はリニア駅の誘致

国が奈良県に作るとしているリニア駅の誘致を生駒市が行なっています。場所は本市とわずか数キロしか離れていない高山地区。本市は、生駒市に協力してリニア駅を誘致すべきだと考えます。

決まれば、道路網や周辺鉄道網の整備等で本市への効果は無限大！本市が大阪の東玄関になるよう、近隣市も巻き込んだ誘致運動を要望しています。(平成26年3月議会にて)

市民の要望が多い歩道設置は、土地買収等予算の関係で一向に進んでいないの



が現状であり、本市の財政状況を考えれば今後も期待出来そうにありません。しかし、道路上にある白線の外側に緑色のラインを一本引くだけで施工は安価でありながら安全面で非常に効果が得られます。この歩車道分離のグリーンベルトを多くの道路に設置して頂きたいと私は要望していました。(平成25年9月議会にて)

生駒市のHPによりますと「新駅が生駒市高山地区に決定すれば、**私市駅から南東へ京阪交野線が延伸**、他、近鉄けいはんな線や近鉄京都線、JR関西本線との接続など鉄道網の整備が行なわれ、**第二京阪道路や第二阪和道、京奈和道との接続など道路網の整備**も行われる。」と予想されています。

私もこの予想は大きく外れていないと思いますし、各整備

も2045年の開業前には当然されると考えます。つまり、国の予算も四條畷市を含む生駒市を中心に集まるはずですが、大阪が同時に開業しないと大阪が埋没する危機と各業界が声をあげています。もし同時開業が決定しますと、その時点から四條畷市への影響が及ぶのは間違いありません。

また、2027年に東京～名古屋間が先行開業する計画ですが、大阪が同時に開業しないと大阪が埋没する危機と各業界が声をあげています。もし同時開業が決定しますと、その時点から四條畷市への影響が及ぶのは間違いありません。

約半年ごとに、毎月発行している“長畑ひろのり News”を送っています。送付の必要な方は、送付先をFAXもしくはe-mailにてお知らせ下さい。

長畑ひろのり事務所 FAX 072-877-1280
e-mail sky@nagahata.jp

公式ホームページ <http://nagahata.jp>



大字の地域で住居表示実施

砂自治会より、住居表示実施の要望が市へ提出されました。手続きに時間はかかりましたが、平成25年11月5日より大字砂の地域は砂〇丁目と新町名に変わりました。

今まで大字の地域は、大字南野、大字部屋、大字中野、大字清滝、大字逢阪、大字岡山、大字砂、大字上田原、大字下田原の9カ所ありました。また、古くからある地域での住居表示実施は、昭和54年10月以降行われていません。

私は、技術の継承や生死に関わる緊急時の対応等で問題があるのではと訴え、地域から要望があれば住居表示実施を行なうよう要望していました。・・・(平成21年3月議会にて)

市民総合センターに防犯カメラ設置

平成25年7月22日に市民総合センター正面玄関及び駐車場側出入口に、不審者対策として犯罪の抑止力に効果的な防犯カメラが設置されました。また、この防犯カメラと連動して、常に監視のできる事務所内モニターと録画機能の付いたハードディスクも設置されています。

平成25年4月13日及び5月11日に市民総合センター2階の図書館児童室は、女兒に成人男性が下半身を露出する事案や、過去にも携帯カメラで子どもを撮影するなど子ども達が安心して利用出来ない状況でした。事案に尽きましては、図書館児童室に防犯ミラーを直ぐ付けて頂きました。

しかし、建物内には市民ホールや会議室もあり、子ども達の安全確保のため防犯カメラを夏休みまでに取り付けて欲しいと私は要望していました。・・・(平成25年6月議会にて)

2人以上の兄弟姉妹で同じ保育所へ

平成25年7月10日の保育所入所選考時から、内定時において同一世帯の児童について入所の優先を取り入れています。

同じ時期に、2人の兄弟姉妹が保育所への入所を希望しても、3人以上でないと同じ保育所へ入るために優先となる選考基準がありませんでした。また、内定の段階で別々の保育所が決まっても、入所後でないと同じ保育所変更希望届けを受け付けてもらえませんでした。

しかし、家族の負担や児童の事を考えれば、入所時の選考基準や内定段階において同一世帯では配慮すべきと私は要望していました。・・・(平成25年6月議会にて)



市議会及び議場の改革

平成26年8月に議場内の工事を行ない、換気量を3倍に、非常用出口を新たに設けました。

常に議会改革を訴え続け、平成24年3月議会において、私が提案理由及び内容説明をした四條畷市議会基本条例の制定には、反問権等多くの意見を取り入れて頂きました。



また、議場のハード面でも私の提案で改善が進んでいます。例えば、平成25年12月議会よりパソコンを操作しながらプロジェクターとスクリーンの使用が可能となり、一般質問の内容がよりわかり易くなったと思います。

建物については、傍聴に来られた市民皆様の健康と安全を考え、建築基準法による議場内の換気量不足と災害時に2方向避難が出来ない点を建築士として指摘し改善を求めていました。・・・(平成25年3月議会にて)

第1回市民マラソン大会開催

平成27年2月15日に最長10キロのマラソン大会が、本市にある緑の文化園内及び周辺道路において開催されました。

今までは、市民もしくは本市在勤在学の方のみを対象に、しかも大東市の深北緑地で最長5キロのマラソン大会を行っていました。

しかし、本市を知って頂くきっかけになればと、他市の方も参加でき、コースは本市内で最長10キロのマラソン大会開催を私は要望していました。・・・(平成25年9月議会にて)



中学3年まで医療費無料 (一部負担あり)

平成27年7月以降、医療費助成制度(医療費の一部負担額はこれまで通り)の対象年齢が、小学校3年生の年度末までから中学3年生の年度末まで拡充されることが決定しています。

私を含む3会派の幹事長で、市長へ要望書を提出しました。主な内容は次の通りです。「この4月に行われる統一地方選挙より議員定数の4人削減が決定しており、このことにより生じる1年あたりの財源は約5,000万円となります。また、子ども医療費助成制度を現状から中学3年生まで引き上げた場合、毎年の必要額は約7,900万円となります。全額を補填するのは無理ですが、議員定数削減効果額をあてた上での拡充を求めます。」・・・(平成26年10月14日提出)

